

知っていますか？

デフリンピックを支える人と技術



TOKYO 2025
25TH SUMMER DEAFLYMPICS

東京 2025 デフリンピック大会エンブレム

11月に東京で開催される、きこえない、きこえにくい人のための世界大会、東京 2025 デフリンピック。そのデフリンピック陸上競技で使用されるスタートランプの開発者である竹見昌久さんにデフリンピック・障害者スポーツなどのお話を聞きます。手話通訳付き。



講師

竹見昌久氏

一般社団法人日本デフ陸上競技協会事務局次長
都立中央ろう学校高等部
主幹教諭
スタートランプ開発者

デフリンピックとは？

デフ (Deaf) とは、英語で耳がきこえないの意味。

4年に1度夏季と冬季に開催される、きこえない、きこえにくい人のための世界大会がデフリンピックです。

大会では、デフアスリート（聴覚障害のあるアスリート）を支えるためスタートランプなどの様々な機器を使用し、情報保証を行います。

東京 2025 デフリンピック

1924年に第1回大会がパリで開催されて以来、100周年の記念となる大会。日本では初開催となります。

2025年11月15日から26日までの12日間、東京の各地を舞台に開催されます。

日時：10/11(土) 14:00～16:00

14:00～15:00：講演

15:00～16:00：スタートランプを使用した実演
質疑応答

会場：柴崎学習館 ホール

(立川市柴崎町 2-15-8)

定員：40名(申込順)

参加費：無料

申込：9/10(水)から電子申請でお申し込み

右の2次元コードからお申し込みにお進みください→

保育：若干名(1歳～学齢前)※9/26(金)迄

問合せ：柴崎学習館

TEL042-524-2773

✉shibasakigakusyukan@city.tachikawa.lg.jp



<https://logoform.jp/form/yY6d/1152543>

主催：立川市生涯学習推進センター

たちかわ市民交流大学

